

アジア最大級の国際短編映画祭 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2014  
**環境未来都市・横浜が贈る**  
**FutureCity Yokohama Award授賞式とノミネート作品上映**  
 6月7日(土) 12:50~14:40 (報道受付12:20~)  
 於:ブリリア ショートショート シアター

米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭、ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (略称:SSFF & ASIA)と横浜市は、国内外に対する「環境未来都市・横浜」の普及啓発活動の一環として、映画祭内に横浜の名を冠した「FutureCity Yokohama Award」を2013年に設立致しました。2年目の取り組みとなる今年も、SSFF & ASIA応募作品の中から、環境配慮と先端技術による未来のまちやライフスタイルをテーマに選ばれた作品がアワードの選考対象作品となります。

ノミネート作品の中から映画祭実行委員会内により選出されたテーマにもっともふさわしい作品は、6月7日(土)、SSFF & ASIAの横浜会場であるブリリア ショートショート シアターにて表彰式が行われます。受賞作品は、未来のまちや暮らしについて考えることを広めるため、環境に関するイベントなどで上映される予定となっております。

報道関係の皆様におかれましては、ぜひご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
 取材申請は別添の「ご出席返信票」にて(FAX:03-3571-5380)お申し込みください。

### ■環境未来都市とは…

環境問題や超高齢化への対応などの様々な社会的課題に総合的に取り組んで活力ある都市をつくる、国家戦略プロジェクトのひとつです。横浜市は、平成23年12月、国から「環境未来都市」に選定されています。

### ■ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2014「FutureCity Yokohama Award」

○「FutureCity Yokohama Award」の対象作品とは

- ① 都市に暮らす人々が、未来に向かって解決すべきテーマがシンプルに表現された作品
- ② 子どもにも分かりやすく、映像からメッセージがストレートに伝わってくる作品
- ③ 未来のまちや暮らしのあり方について共感でき、環境未来都市に対する理解・関心が高まるような作品

○上映&発表日時:2014年6月7日(土) 12:50~14:40

会場:ブリリア ショートショート シアター(横浜市西区みなとみらい5-3-1フィルミー2F)

○発表内容(予定)

- ・作品上映
- ・受賞作品発表
- ・受賞者紹介
- ・上映(ノミネート、受賞作品)
- ・上映終了



【2013年度の受賞式の模様】  
 横浜市副市長鈴木伸哉氏からのトロフィー授与と受賞監督の伊藤有亮氏からのビデオメッセージ

■SSFF & ASIA 2014 オフィシャルサイト [www.shortshorts.org](http://www.shortshorts.org)

【本発表に関するお問い合わせ先】

共同PR株式会社 担当:中里(080-1222-3602)・吉田・横山TEL:03-3571-5238 / FAX:03-3571-5380

e-mail: [keisuke.nakazato@kyodo-pr.co.jp](mailto:keisuke.nakazato@kyodo-pr.co.jp)

【ショートショートフィルム フェスティバル & アジアに関するお問い合わせ先】

ショートショート実行委員会 担当:高橋・川村 TEL:03-5474-8201 / FAX:03-5474-8202 e-mail: [press@shortshorts.org](mailto:press@shortshorts.org)

【開催概要】

- 名称 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2014
- 主催 ショートショート実行委員会 / ショートショート アジア実行委員会
- 日程・会場  
 5月30日(金)～6月1日(日) 会場:表参道ヒルズ スペース オー  
 6月3日(火)～6月8日(日) 会場:ラフォーレミュージアム原宿  
 5月30日(金)～6月15日(日) (横浜開催) 会場:ブリリア ショートショート シアター

■オープニングセレモニーを除き、東京会場、横浜会場ともに無料上映となります。  
 ※上映の参加はオフィシャルサイトから事前に登録が可能です。  
 ※その他、映画祭内のラインナップ、イベント情報は順次ご案内していきます。

月日				会場		
				表参道	原宿	横浜
5月	30	日	金	●		●
	31	日	土	●		●
6月	1	日	日	●		●
	2	日	月			●
	3	日	火		●	●
	4	日	水		●	●
	5	日	木		●	●
	6	日	金		●	●
	7	日	土		●	●
	8	日	日		●	●
	9	日	月			●
	10	日	火			●
	11	日	水			●
	12	日	木			●
	13	日	金			●
	14	日	土			●
	15	日	日			●

※各会場での上映プログラムについては、映画祭オフィシャルサイトに随時アップ致します。

■ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA) について

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭。新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、米国俳優協会(SAG)の会員でもある俳優の別所哲也が、創立者として1999年に東京・原宿で誕生。初年度は映画『スターウォーズ』で有名なジョージ・ルーカス監督の学生時代のショートフィルムも6作品上映し、その後も毎年応援を頂いています。2001年には「ショートショート フィルムフェスティバル (SSFF)」と名称を改め、2004年には米国アカデミー賞公認映画祭として認定されました。これにより、映画祭のグランプリ作品が、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への架け橋ができました。

また、アジア発の新しい映像文化の発信・新進若手映像作家の育成目的から同年に誕生した「ショートショート フィルムフェスティバル アジア (SSFF AISA 共催: 東京都)」が誕生し、現在、この2つの映画祭が“SSFF & ASIA”として開催されています。上映内容は、オフィシャルコンペティションをはじめ、「音楽」「環境」「CGアニメーション」など、様々なカテゴリーのプログラムで構成されています。2008年には、横浜みなとみらいにショートフィルム専門映画館、ブリリア ショートショート シアターを設立。映画祭としてはこれまでに延べ28万人を動員。日本にショートフィルムを啓蒙する役割を果たすべくその活動領域を広げるとともに、世界に羽ばたく若きクリエイターを本映画祭は応援していきます。



(写真、左から)

- ・1999年、アメリカ大使館にて行われたパーティーにて。SSFF & ASIA代表の別所哲也とジョージ・ルーカス監督
- ・2008年にオープンしたショートフィルム専門映画館ブリリア ショートショート シアター
- ・2013年、15周年を迎えた映画祭のアワードセレモニーにて

FAX返信先: 03-3571-5380 【申請締切】6月6日(金)15:00

# ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2014 「FutureCity Yokohama Award」授賞式 取材申請書

■日時: 2014年6月7日(土) 12:50~12:35 ◎報道受付12:20開始

■会場: ブリリア ショートショート シアター(横浜市西区みなとみらい5-3-1フィルミー2F)

貴社名:

---

貴媒体名:

---

掲載日:

---

部署・役職名:

---

代表者氏名:

合計人数( )人

電話番号:

FAX:

取材方法: ムービー( 台) スチール( 台) ペン( 人)

---

- プレス用駐車場のご用意はございません。公共交通機関でお越しください。
- 事前に申し込みをいただいた方以外の参加はお断りさせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

【本発表に関するお問い合わせ先】

共同PR株式会社 担当: 中里(080-1222-3602)・吉田・横山 TEL: 03-3571-5238 / FAX: 03-3571-5380

e-mail: [keisuke.nakazato@kyodo-pr.co.jp](mailto:keisuke.nakazato@kyodo-pr.co.jp)

【ショートショート フィルム フェスティバル & アジアに関するお問い合わせ先】

ショートショート実行委員会 担当: 高橋・川村 TEL: 03-5474-8201 / FAX: 03-5474-8202 e-mail: [press@shortshorts.org](mailto:press@shortshorts.org)